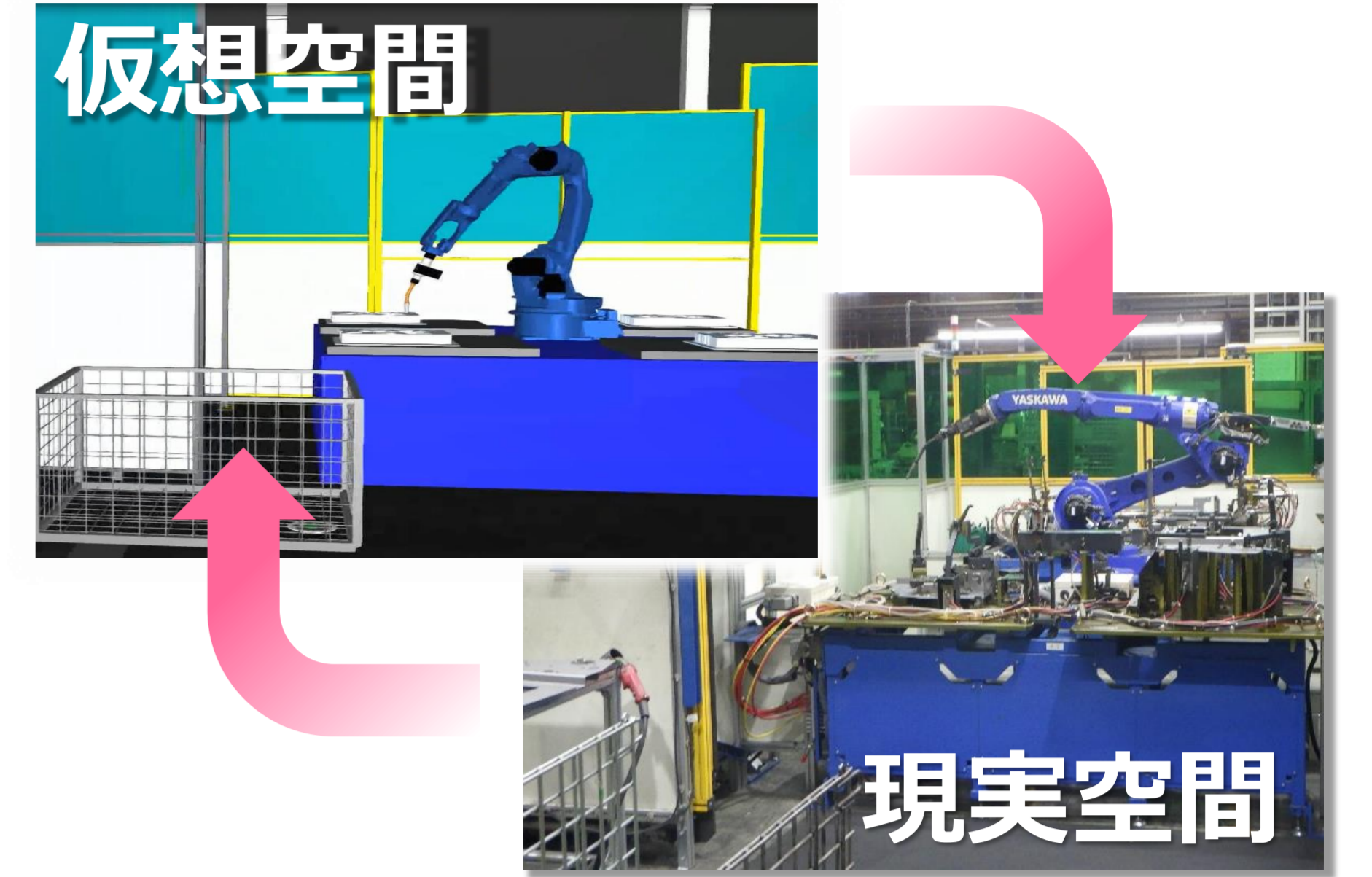


デジタルによるものづくり共創プラットフォーム

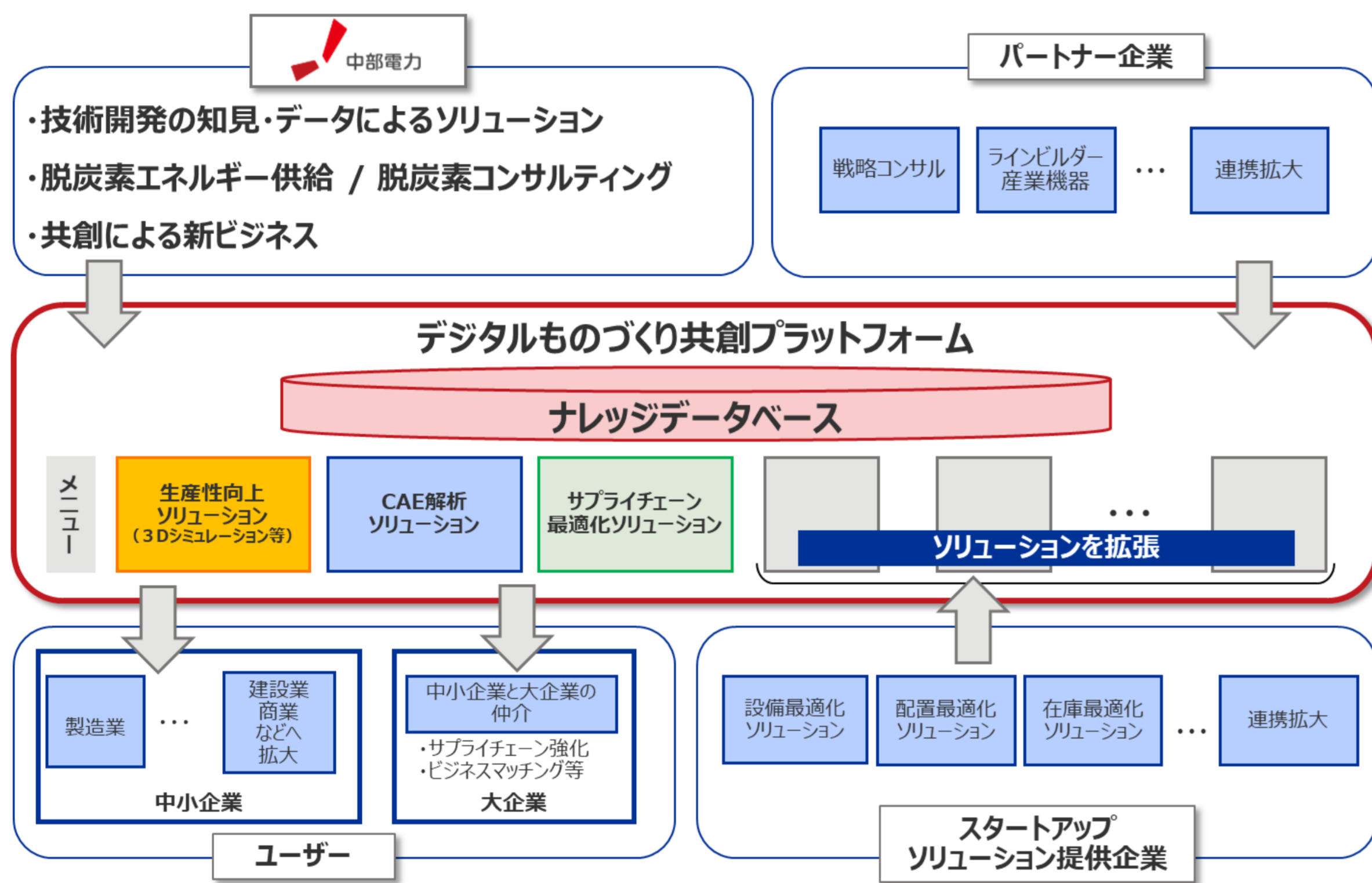
～日本のものづくりの革新に貢献～

01 技術開発の背景・目的

製造業や建設業、さらには電気事業など、さまざまな業種の経営課題解決のため、デジタルトランスフォーメーション（DX）の活用推進が求められています。中部電力では、このような動向を受けて、現実空間と仮想空間が交差するデジタルツイン技術を活用したプラットフォームの構築に取り組んでいます。



02 プラットフォームの特長



プラットフォームを中心に中部電力、パートナー企業、スタートアップ企業の各種データやソリューションを連携させ、お客様のものづくりをご支援致します。

- 生産性向上ソリューション
- CAE解析ソリューション
- サプライチェーン最適化ソリューション

拡張性を持ったシステム構成となっているため、新技術や新サービスを随時拡大していきます。

03 社会実装に向けた取り組み



生産性向上ソリューションの検証

ダイソウ工業株式会社様の工場をモデルに
工場設計 / 改善の検証を実施中

工場レイアウト

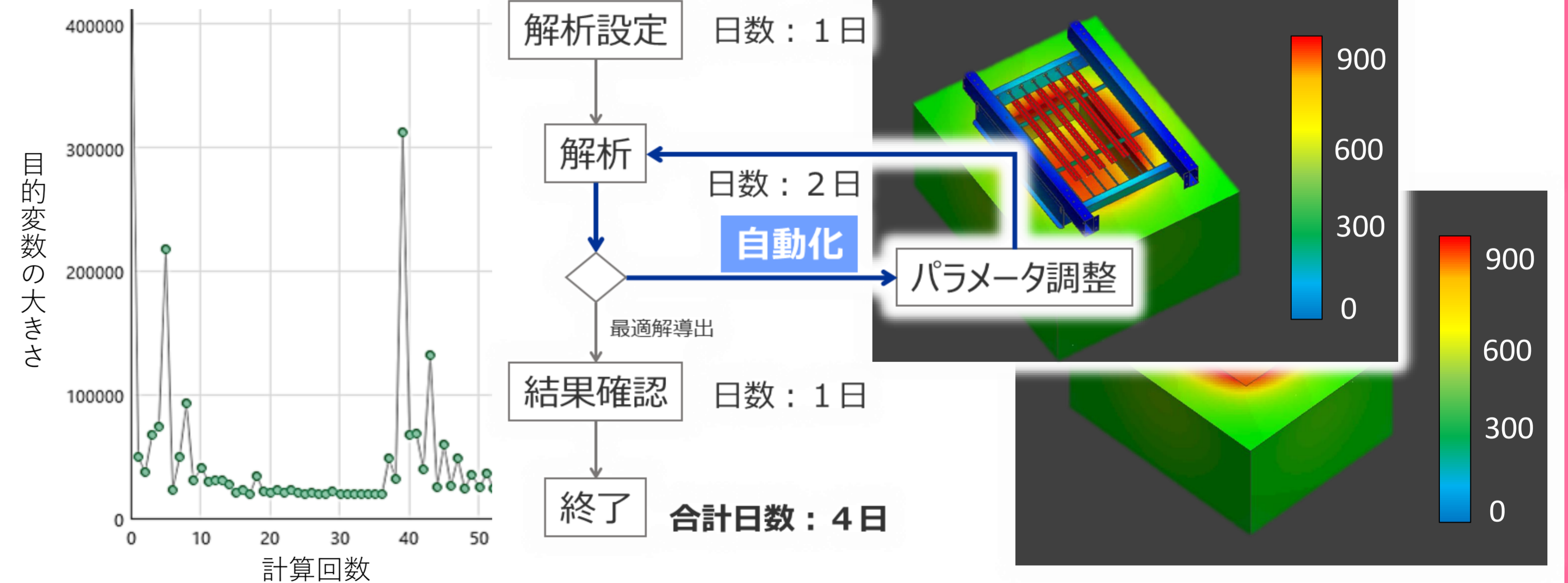
自動化

省エネ



CAE解析ソリューションの検証

多目的最適計算とCAE解析を連成させて
短時間で高精度な解析の実現に向けて検証中



04 研究者より

プラットフォームを通じて、お客さまと「むすぶ」「ひらく」活動をしていき、オールジャパンで世界と闘える日本のMIRAIを目指します。



～プロジェクト推進グループ～

代表研究者：スタッフ副長 遠藤 紀之（下段中央左）
担当 森田 健太郎（下段中央右）